

TIFF-izm for Windows

- User's Guide -

LNSOFT

～ 目次 ～

I –TIFF-izm for Windows について.....	3
はじめに.....	3
特徴.....	3
対応圧縮形式.....	3
II –TIFF-izm for Windows の機能.....	4
メイン画面各部の名称.....	4
コマンドメニュー一覧.....	5
ツールバー上段への割り当て.....	7
ツールバー下段への割り当て.....	7
III –TIFF-izm for Windows の使い方.....	8
まずはじめに.....	8
TIFF ドキュメントを参照する.....	9
TIFF ドキュメントを編集する.....	10
TIFF ドキュメントを印刷する.....	11
スキャナから TIFF ドキュメントを作成する.....	12

I – TIFF-izm for Windows について

はじめに

TIFF ドキュメントのイメージビューアとしてすこぶる精度が高く、事実上のデファクトスタンダードとなっていた Kodak 社の『Imaging for Windows』であったが、OS が「WindowsXP」に移行するやいなや標準ビューアが『Windows 画像と FAX ビューア』に切り替わってしまった。しかしながら、レスポンスや機能面で若干の問題が抱えられており、特に高解像度の文書や図面を扱う業務レベルにおいては、不満を持たれていた方も多いはずだ。筆者もその一人である。

本ソフトは、当初からポスト『Imaging for Windows』に狙いを定めて開発された。マルチページ・各種圧縮形式への対応、2 値グレースケール描画、エディットツール、印刷、スキャニングといった従来の基本性能、かつ操作系統の共通化が踏まえられ、新たにパンナビゲーション、目盛・グリッド表示等の便利な補助機能群を装備。描画スピードの速さも見逃せないポイントである。実に長らくの間、切望されていた新たなスタンダードと言ってよいだろう。

特徴

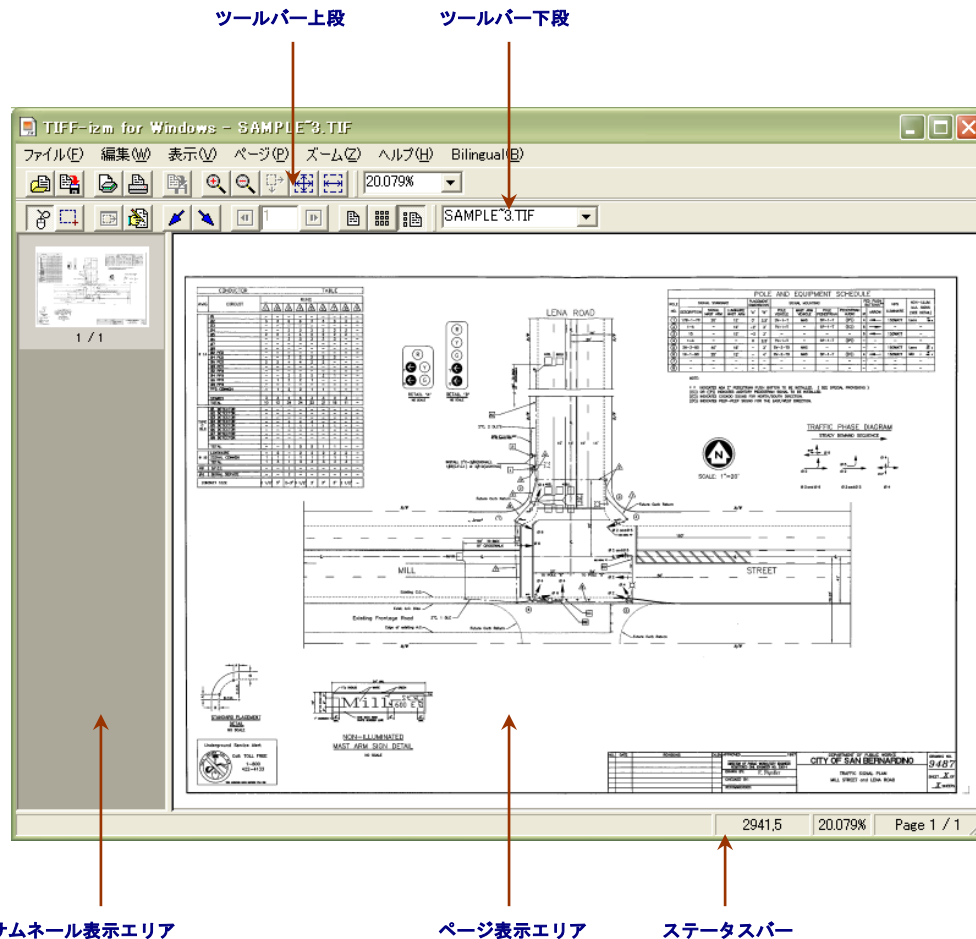
- －TIFF ドキュメント専用(G3,G4,PackBits,LZW 対応)の高精細ビューア
- －マルチページ TIFF 完全対応(ページの追加,挿入,削除可)
- －イメージ編集機能(文字,線,消しゴム,スタンプほか)
- －スキャニング機能
- －プリントアウト機能(ページ範囲,画像の部分指定可)
- －バイリンガル(日本語/英語)対応
- －機能制限なしのシェアウェア

対応圧縮形式

- －非圧縮
- －MH(Group3)
- －MR(Group3)
- －MMR(Group4)
- －PackBits
- －LZW

Ⅱ－TIFF-izm for Windows の機能

【メイン画面各部の名称】



ーツールバー上段

「開く」「保存」「スキャニング」「印刷」ほか拡大縮小コマンド群。

ーツールバー下段

「マウス操作」「各種ツール設定」「画像の回転」ほか補助機能のコマンド群。

ーステータスバー

「簡易ヘルプ」「マウス座標」「拡大倍率」「ページ番号」の表示。

ーサムネール表示エリア

マルチ TIFF 各ページのサムネール表示。

ーページ表示エリア

ページ画像の表示。

【コマンドメニュー一覧】

ーファイル

ー開く	…TIFF ファイルを開きます。
ーページの上書き保存	…表示中のページを上書き保存します。
ーページの抽出保存	…表示中のページを抽出保存します。
ースキヤニング	…新規スキヤニング(ページの追加)します。
ースキヤナの選択	…使用するスキヤナ(TWAIN 機器)を選択します。
ーファイルのプロパティ	…ファイルのプロパティを表示します。
ー印刷	…全ページを印刷します。
ー印刷先の選択	…印刷先(ローカル/ネットワーク)を選択します。
ーメールの送信	…表示中のファイルをメール送信します。
ーTIF/TIFF ファイルの関連付け	…TIFF ファイルを関連付けします。
ー終了	…終了します。

ー編集

ー編集ウィンドウ	…編集ウィンドウを表示します。
ー編集ウィンドウの設定	…編集ウィンドウを設定します。
ーコピー	…選択範囲をクリップボードコピーします。
ーページ全体のコピー	…全体をクリップボードコピーします。
ードラッグ	…ドラッグモードに切り替えます。
ー範囲の選択	…範囲選択モードに切り替えます。

ー表示

ーパンウィンドウ	…パンウィンドウを表示します。
ーページを表示	…ページのみを表示します。
ーサムネールを表示	…サムネールのみを表示します。
ーページとサムネールを表示	…ページとサムネールを表示します。
ー全画面表示	…ページを全画面表示します。
ーグレースケール	…2 値画像をグレースケール描画します。
ー目盛	…ピクセル、ミリメートル、インチから選択します。
ーグリッド線	…ピクセル、ミリメートル、インチから選択します。
ー座標チップ	…ピクセル、ミリメートル、インチから選択します。
ーツールバー	…ツールバー、ステータスバーを表示します。

ーページ

ー最初のページ	…最初のページを表示します。
---------	----------------

―前のページ	…前のページを表示します。
―次のページ	…次のページを表示します。
―最後のページ	…最後のページを表示します。
―ページ指定	…表示するページを指定します。
―ページの印刷	…表示中のページを印刷します。
―ページの回転	…表示中のページを回転します。
―ページの挿入	…新しいページを挿入します。(自動保存)
―ページの追加	…新しいページを追加します。(自動保存)
―ページの削除	…表示中のページを削除します。(自動保存)
―ページのプロパティ	…ページのプロパティを表示します。
―ページの開き方	…ページの開き方を選択します。

―ズーム

―拡大	…表示中のページを2倍に拡大します。
―縮小	…表示中のページを1/2に縮小します。
―選択範囲に拡大	…表示中のページを選択範囲に拡大します。
―全体表示	…ページをウィンドウに合わせて表示します。
―高さに合わせる	…ページを高さに合わせて表示します。
―幅に合わせる	…ページを幅に合わせて表示します。
―原寸大	…ページを原寸大で表示します。
―25%	…表示中のページを25%で表示します。
―50%	…表示中のページを50%で表示します。
―75%	…表示中のページを75%で表示します。
―100%	…表示中のページを100%で表示します。
―200%	…表示中のページを200%で表示します。
―400%	…表示中のページを400%で表示します。
―倍率指定	…表示する倍率を指定します。

―ヘルプ

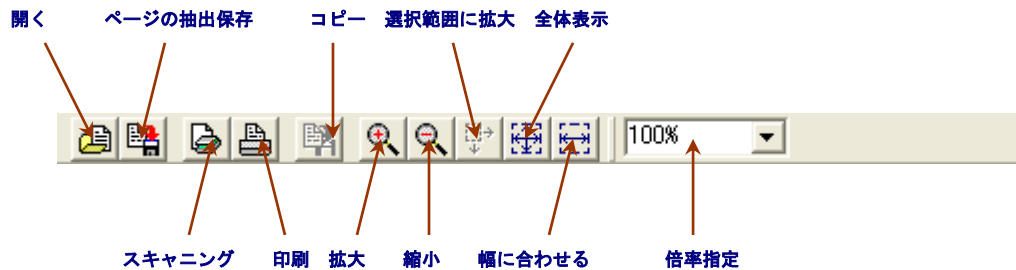
―ユーザーズガイド	…ユーザーズガイドを表示します。
―ソフトウェア情報	…ソフトウェア情報を表示します。

―Bilingual

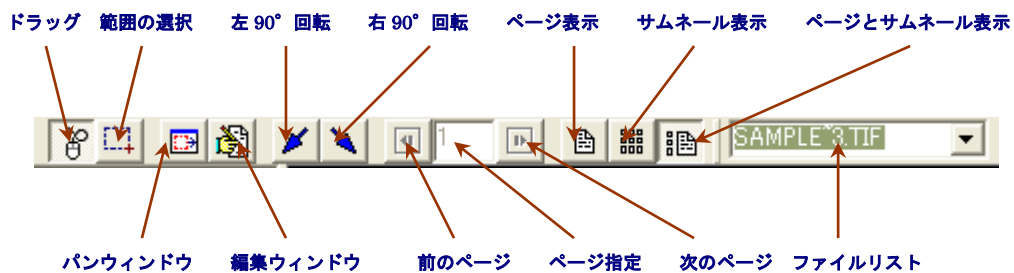
―Japanese	…日本語表記にします。
―English	…英語表記にします。

コマンドメニューの内、使用頻度の高い機能が**ツールバー**の各アイコンに割り当てられています。

【ツールバー上段への割り当て】



【ツールバー下段への割り当て】



ーファイルリスト

ファイルリストには、表示中のファイルと同一フォルダに存在する 'TIFF' ファイルが常にリストアップされます。マウスで任意のファイルを選択すると、表示するファイルを切り替えることができます。

(※カーソルキーの「←」「→」でも前後のファイルに移動できます。)

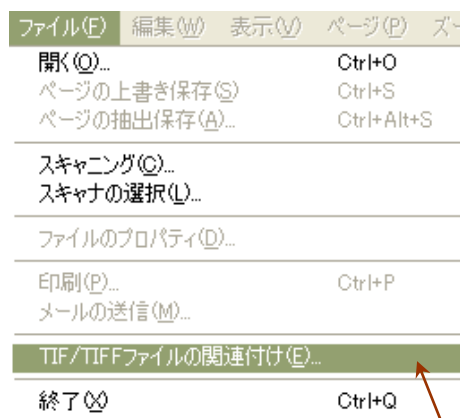
Ⅲ－TIFF-izm for Windows の使い方

【まずはじめに】

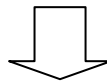
エクスプローラー等から TIFF ファイルをダブルクリックで開くための準備として、あらかじめ「TIFF-izm for Windows」にプログラムの関連付けを行っておきます。

ソフトを立ち上げ、**コマンドメニュー**の「ファイル」⇒「TIF/TIFF ファイルの関連付け」より、TIFF ファイルの関連付けを行います。

(※一度、関連付けを行っておけば、次回からこの操作は必要ありません。)



ココをクリック！

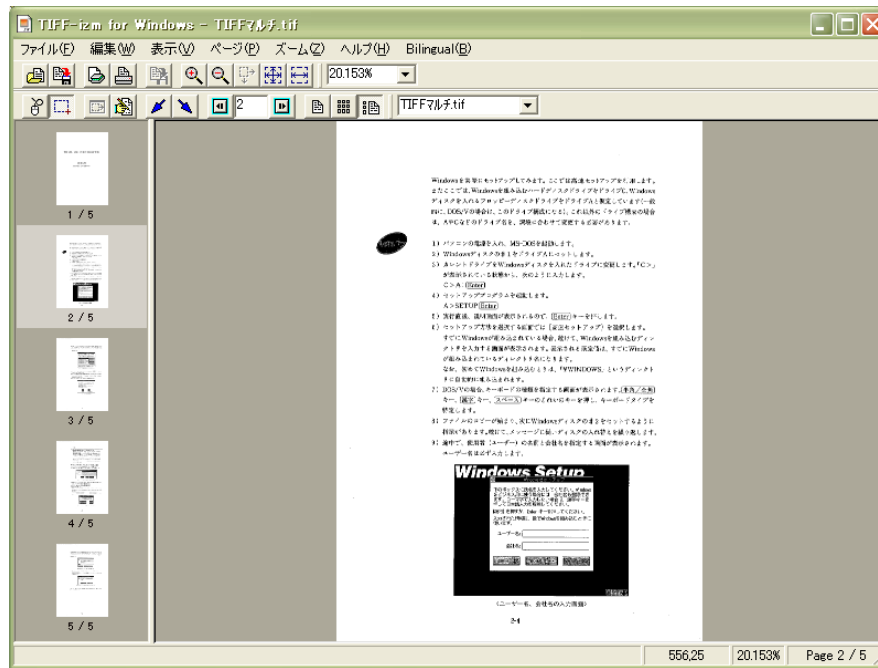


TIFF ファイルのアイコンが次のように切り替わります。



【TIFF ドキュメントを参照する】




TIFF ファイルを開くと、マルチ TIFF 各ページの「サムネール」が画面左側に、「ページ」が画面右側に表示されます。左側のサムネール（任意ページ）をクリックすると、右側の表示ページが切り替わります。



ードラッグモードと範囲選択モードの使い分け

ページ表示エリア上のマウス操作には『ドラッグモードと範囲選択モード： 』の2種があり、常にどちらかのモードが働いています。


ードラッグモード：マウスのドラッグ操作で画像の表示位置を自由に動かせるモード。

ー範囲選択モード：マウスのドラッグ操作で矩形範囲を指定して、『クリップボードコピー： 』、『選択範囲に拡大： 』、『部分範囲印刷： 』ができるモード。

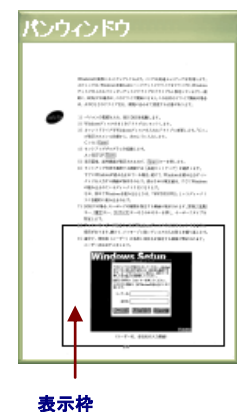
ー拡大縮小、回転を使う

『拡大縮小： 』や『回転： 』を使いながら、見やすいサイズ・角度でページを参照してください。（※マウスホイールでも拡大縮小させることができます。）



ーパンウィンドウを使う

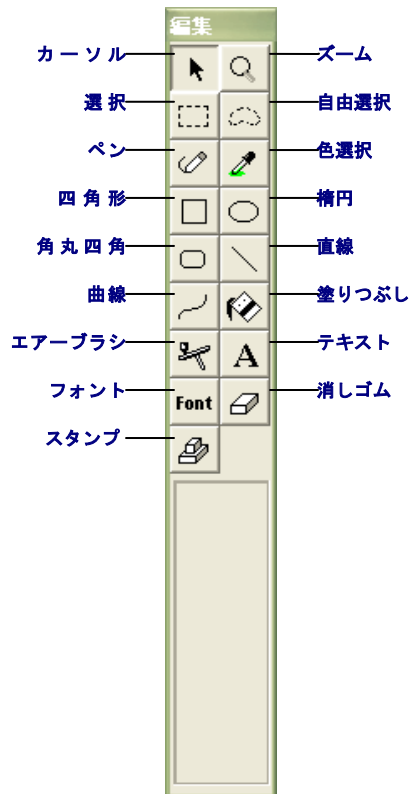
ページを拡大したときに便利なのがパンウィンドウです。『パンウィンドウ： 』を呼び出すと、ページ全体を参照しながらマウスのドラッグ操作で表示枠を移動させ、画像の表示位置をナビゲーションすることができます。（※表示枠はページの拡大倍率によってサイズが変化します。）

⇒ウィンドウを閉じるときは、再度『パンウィンドウアイコン』をクリックします。



【TIFF ドキュメントを編集する】

『**編集ウィンドウ**： 』を呼び出すと、ページ画像に「文字」や「線」を挿入したり、不要な部分を「消しゴム」で消したりと、一通りの画像加工を行うことができます。加工したページは『**ページの上書き保存**： 』で更新されます。



—文字を挿入する

1. 『**フォント**』アイコンから使用する文字のサイズ・字体を設定。
2. 『**テキスト**』アイコンを選択。
3. 文字を挿入したい部分をマウスのドラッグ操作で範囲選択。
4. 任意の文字を入力。
5. マウスのドラッグ操作で任意の位置に配置。


—線を挿入する

1. 『**直線**』アイコンを選択し、線の太さを設定。
2. 線を挿入したい部分をマウスのドラッグ操作で直接挿入。

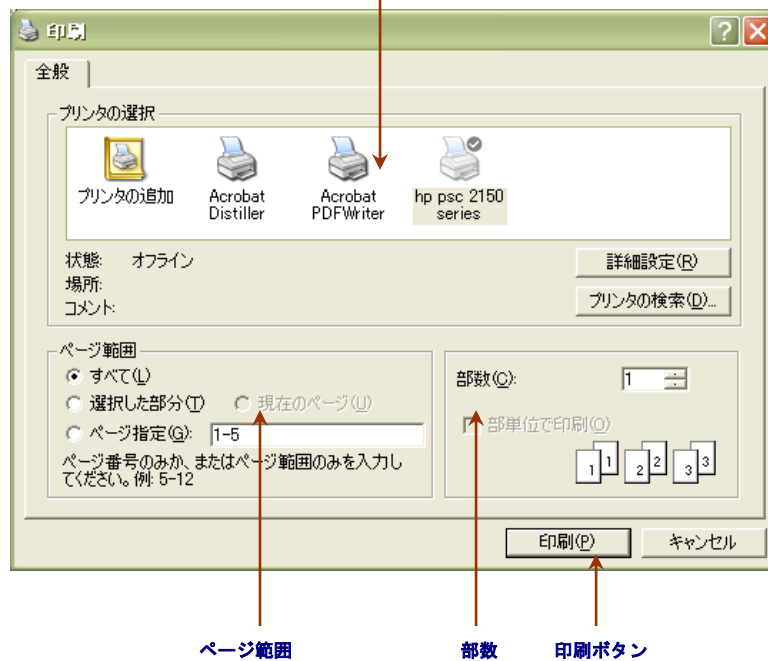
—スタンプを打つ

1. **コマンドメニュー**の「編集」⇒「編集ウィンドウの設定」⇒「スタンプ」タブより、スタンプ画像を読み込み。
2. 『**スタンプ**』アイコンを選択。
3. スタンプを打ちたい部分をマウスのクリックで直接描画。

【TIFF ドキュメントを印刷する】

『印刷： 』 **アイコン**をクリックすると次のダイアログが開きます。

プリンタの選択



ープリンタの選択

使用するプリンタを選択します。

ーページ範囲

ーすべて : マルチ TIFF のすべてのページを印刷します。

ー選択した部分 : **範囲選択モード**で選択した範囲を部分印刷します。

ーページ指定 : マルチ TIFF の印刷ページ範囲を指定します。


一部数

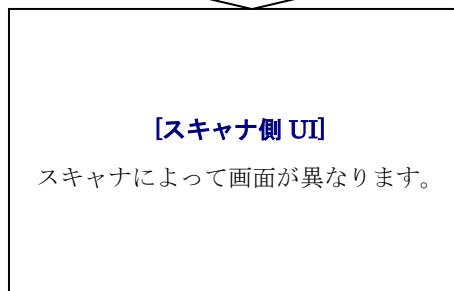
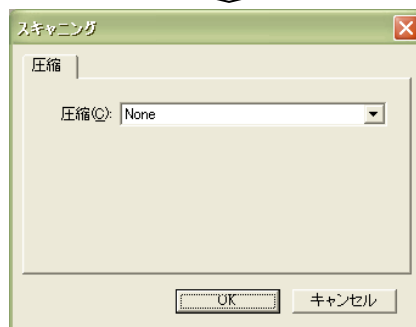
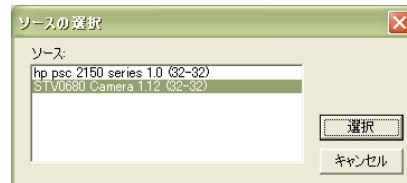
部数を指定します。

ー印刷ボタン

印刷を開始します。

【スキャナから TIFF ドキュメントを作成する】

『スキャニング： 』アイコンをクリックすると、「使用するスキャナの選択」⇒「保存する画像の圧縮形式」⇒「スキャナ側 UI」の順にダイアログが開きます。それぞれ任意に選択してください。



※**スキャナ側 UI** では、必ず設定した**圧縮形式**に対応する**色数**でスキャンを行ってください。

- None : 2 色, 16 色, 256 色, フルカラー
- MH(Group3) : 2 色
- MR(Group3) : 2 色
- MMR(Group4) : 2 色
- PackBits : 2 色, 16 色, 256 色, フルカラー
- LZW : 2 色, 16 色, 256 色, フルカラー

⇒**スキャナ側 UI** で、スキャンする「解像度」「色数」「読み取り範囲」等（スキャナによって設定項目が異なります）を設定し、スキャニングを実行します。スキャンに成功すると、取り込まれた画像が表示中のページの最後に追加されていきます。

（※**スキャナ側 UI** の画面構成はお使いのスキャナに依存します。操作方法については、スキャナに添付のマニュアルをご参考ください。）